

児童相談所ってどんなところ？

児童相談所は児童福祉法に基づいて設置される、子どもとその家族を支え、子どもの健康な成長を促進することを目的とする施設です。しかし、子どもの虐待についての報道などで、児童相談所の対応の不備や遅れなどがしばしば指摘されているのを私たちは見聞きします。一方、児童相談所の建設や設置で地域住民から迷惑施設のように扱われる報道も散見されます。児童相談所ってどんなところなのか、何をしている場所なのか、これからどのような機能を担おうとしているのか学んでみませんか？

令和2年
日時 **2月11日 (火) 祝**

14:00~17:00
13:30 開場

会場 **ラッセホール**
2F ローズサルーン
神戸市中央区中山手通4-10-8

定員 **300人**

定員になり次第、締め切らせていただきます

座長 三重県立子ども心身発達医療センター
センター長
金井 剛 氏

兵庫県立ひょうごこころの医療センター
院長
田中 究

入場
無料

シンポジスト

三重県立子ども心身発達医療センター
センター長
金井 剛 氏

神戸市こども家庭局こども家庭センター
判定指導担当部長
長谷川 弘子 氏

兵庫県中央こども家庭センター
こども総括監兼所長
木下 浩昭 氏

子どもの虹情報研修センター
研究部長
増沢 高 氏



金井 剛 氏



長谷川 弘子 氏



木下 浩昭 氏



増沢 高 氏

お問い合わせ先【主催】

兵庫県立ひょうごこころの医療センター 地域医療連携課

TEL 078-940-5510 (直通) ・ 078-581-1013 (代表)

FAX 078-581-1005 (直通)

〒651-1242 神戸市北区山田町上谷上字登り尾3

シンポジスト 演題

(講演順)

金井 剛 氏 (三重県立子ども心身発達医療センター センター長)

演題 「児童相談所の歴史と役割」

長谷川 弘子 氏 (神戸市こども家庭局こども家庭センター 判定指導担当部長)

演題 「児童相談所の役割と課題 (子どもを育てることの支援: 育成、発達)」

木下 浩昭 氏 (兵庫県中央こども家庭センター こども総括監兼所長)

演題 「児童相談所 (こども家庭センター) の役割と課題~子どもを守ることの支援とは?~」

増沢 高 氏 (子どもの虹情報研修センター 研究部長)

演題 「児童相談所にもとめる役割と機能」

お申込方法

申込締切

令和2年1月31日 (金)

※手話通訳・要約筆記ご希望の方は1月17日 (金)

※空席があれば当日でも入場可能です。

申込方法

参加申込書の必要事項を記載の上、下記へお申込ください。

申込先

兵庫県立ひょうごこころの医療センター 地域医療連携課 担当: 石原

※ 手話通訳・要約筆記ご希望の方は申込欄に○印をご記入ください。

FAX

078-581-1005 (直通)

電話

078-581-1013 (代表)

参加申込書 (FAX用)

参加者名	フリガナ	参加人数	人
職 種 (いずれかに ○をしてください)	市民 専門職の方 小児科医・精神科医・子どもの心の専門医・看護師・保健師・心理士・ 精神保健福祉士・社会福祉士・作業療法士・言語聴覚士・保育士・ 教員・児童福祉司・その他 ()		
連絡先	TEL (日中連絡がつく番号)	FAX	
手話通訳・要約筆記 希望	手話通訳希望 ()	要約筆記希望 ()	

*ご記入頂きました個人情報当院において厳重な管理のもと保管し、本講座ご案内の用途以外では使用いたしません。

*定員を超えて、ご参加いただけない場合のみご連絡いたします。

ご参加いただける場合は当院からの連絡はありません。そのまま当日会場へお越しください。

会 場

ラッセホール
2F ローズサロウン

住所: 神戸市中央区中山手通4-10-8

